



広報

№.386

あいかわ

'90 8

編集

秋田県北秋田郡合川町役場総務課

☎0186(78)2100

FAX 0186(78)3277



あいかわ——'90

観るより参加。女子中学生・婦人による通り踊り

ふるさと・夏まつり

ふるさとの夏を彩る。ふるさとまつりが8月14日開催され、今年も多くの人々にぎわいました。

まつりは、「通り踊り」を皮切りに、合川太鼓による「呼び太鼓」、合川RDCの「リズムダンス」「福田獅子踊り」、特別出演の「青森ねぶたまつり」などが披露され、夜のふけるまでふるさとのお盆を楽しみました。

阿仁川堤防に会場を移しての「合川まと火」は、夏の夜空を赤々と染め、観光客を幻想の世界へと誘いました。



分譲の申込みが開始され、完成をめざして工事も急ピッチ

町では、松ヶ丘団地の分譲に引き続く第二弾の宅地造成事業として、大野台駅前団地（金沢）の造成を進めております。

新団地は大野台四千の一面に位置し、自然環境は勿論、秋田内陸縦貫鉄道の「大野台駅前」三丁目と立地条件にも恵まれ、近くには大野台工業団地（十一社操業）や総合福

大野台駅前団地

広がる夢

新規造成中

恵まれた自然に囲まれて

社施設、ゴルフ場、園民の森等があり、また大規模リゾート整備構想の北欧の杜公園事業の着手や、大館・能代空港の建設計画など、未来の街づくりに向けてもっとも期待されるところの一つです。

分譲は、七十四区画を計画しており、平成三年三月の竣工をめざして工事が進められております。

住んでみませんか

大野台の一面に

分譲申込開始

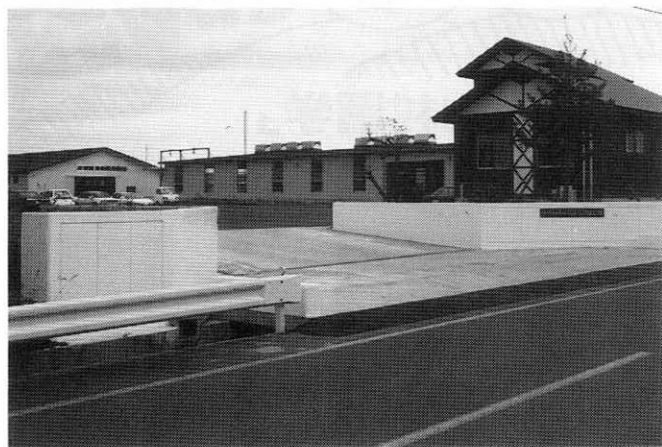
先着順に

団地の分譲申し込みが開始され、受付がはじまりました。先着手続き順に譲渡決定しますのでご希望の場合は、役場建設課へお問い合わせください。

大野台駅前団地分譲見取図



大野台工業団地11社目企業



工場が完成し、本格操業が開始された古河林業(株)秋田工場

古河林業(株)

秋田工場竣工

大野台工業団地へ十一社目の誘致企業、古河林業(株)の秋田工場が竣工し、七月から、本格的に操業が開始されました。

同社は、古河グループ四十四社のうちの一つで、本社(東京都千代田区、社長・古河久純氏)設立は昭和四年。林業経営を主体に住宅販売、宅地建物取引、土木工事業などを行っています。

今回完成した秋田工場は、コンピュータを駆使して住

宅資材の構造材をプレカット加工して生産を図るとともに造作材はもちろん、部材のパネル化、ユニット化にも取り組み事業の拡大を図ります。

現在、従業員数は十四人。

将来は、五十人規模で年商十億円をめざしており大きな発展が期待されています。

農業委員

新人四人が当選

会長に米倉氏選任

任期満了による、農業委員の選挙は七月十七日、投票が行われました。

本町の農業委員の定数は十四人。うち公選による委員は十人。今回の農委選挙は十二年ぶりの投票。しかも十二人が立候補する激戦とあって、投票率は八十六・四％に達し、さらに当選と次点との票差が一・七票の僅差でした。

また、改選後、初の農業委員会が開かれ、役員人事では会長には米倉久男氏、会長職務代理には山岡誠氏が満場一致で選出(共に再選)されました。

町長日記から

お盆の頃から「翔ぶが如く」全一〇巻を読みはじめた。この文庫本を鷹巣駅とか、秋田駅とか、上京の乗車駅田沢湖駅から一巻ごとに一〇巻から逆に読みはじめた。売り切れをおそれて残りは地元の書店からまとめて入手した。

司馬遼太郎の歴史考証も確かで、維新から西南の役の頃の日本の指導者や人民の心根がわかって大変ためになった。

財団法人「育てる会」の助力によって、東京方面と秋田市の小学生が学童センターで研修した。

大変な反響であとで家へ帰った子供が、出かける前と別人のように自立心がみなぎったと殆どの父兄から手紙があった。可愛い子には旅させよを地で行く思いだ。

国上市との児童交流も引き続き行われたが、お盆前の忙しいとき、里親を引受けられている人々に心から感謝したい。

(義)

次の方々がこれから三年間の任期で要職を担っていくことになりました。

近藤 栄悦	新 41	李 岱
藤島 伸一	現 48	木戸石
山岡 誠	現 63	雪 田
後藤 久美	現 44	下 杉
福岡 耕作	現 54	三 里
米倉 久男	現 62	上 杉
金田 司	新 40	西根田
佐藤 禮蔵	現 59	川 井
藤岡 茂憲	新 37	李 岱

杉 潤	竹 夫	新 55	増 沢
(以上公選委員)			
吉 田	忠 光	新 67	川 井
福 田	一 衛	新 52	鎌 沢
(以上学識経験委員)			
沢 藤 勇 太 郎	現 63	木 戸 石	
三 浦 勝 彦	新 49	三 木 田	
(以上農業団体推薦委員)			

羽後・まとの里

'90年夏休み

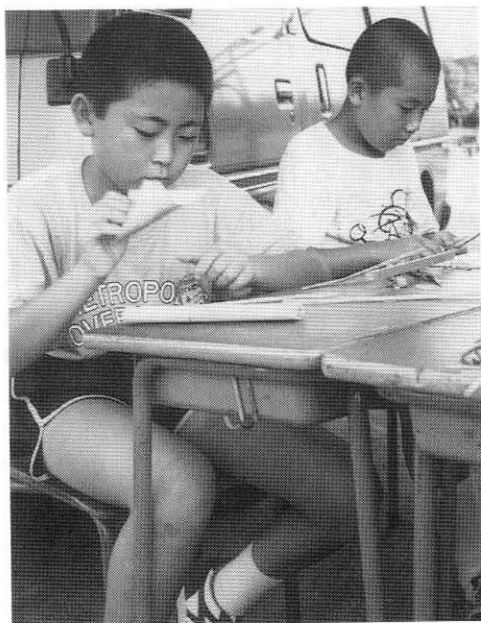
子ども自然村を開設

肌で知る「短期山村留学」



▲伝統行事「万灯火」を再現。幻想的な光景と体験はまと火の里での思い出を一層深いものにしました

この夏休みをまとの里自然村で感動体験。町教育委員会が企画し、町立学童研修センターを主会場に開村した「羽後・まとの里・子ども自然村」には東京をはじめ、山梨県、千葉県、秋田市から三十三人の小学生が参加。八月七日から六日間にわたって合川の自然の中で数々の貴重な体験と思い出をつくりました。



▲秋田の天然杉を材料に箸づくりに挑戦。「これができないとご飯が食べられないから頑張るぞ」

「子ども自然村」は、都会の子どもたちが合川町に滞在し、恵まれた大自然と、生活文化の中での体験学習を通して、人間性豊かな逞しさと、自立心や連帯感を養ってもらおうと初めて短期山村留学として、参加者を募って実施されました。

企画・運営にあたっては財団法人「育てる会東京本部」の全面的な協力を得て進められました。

参加した三十三人の内訳は東京都九人、山梨県二人、千葉県一人、秋田市二十一人。いずれも小学生で男子が二十六人、女子七人。

八月七日の午後三時からの開村式に続いて、天然秋田杉を材料にしたハシ作りに挑戦。体験学習のスタートをきりました。

子どもたちは日程二日目の八日は森吉登山と阿仁川の川遊びの二つの班に分かれて自然を満喫。九日は林業体験として、町行造林地での育林作業見学や雪ぼちこケシづくりに取り組みました。

十日・十一日の二日間は町内の農家などに宿泊。農作業の手伝いや地域の人たちとの交流を深めました。

十二日は日程最終日として様々な触れ合い体験の感動を綴った日記の整理や、作文、ハガキの交換を行いました。



▲自然こそ教師、自然が友だち。都会っ子にとっても学童研修センターにとっても貴重な6日間でした

子どもたちは都会っ子からすっかり合川っ子に変身。閉村式のあと六日間お世話になったスタッフや地元の人たちに見送られてまどびの里を後にしました。

主催した町教育委員会では予想以上の参加者と成果に自信を深めるとともに、将来計画されている本格的な山村留学の実現に向けて今後も、継続して開設していくことにしております。



▲こだでば。ハアー。
いや。こうやって縄ってごらん (西根田・金田さん宅)



▲怖がらなくとも大丈夫！ 農家でのふれあい



捕ったぞ〜魚を阿仁川での川遊びに大喜び



森林教室では町行造林の育林作業を見学。手早い作業にビックリ



うま〜できたかな〜 みんなの手づくり「雪ボッチこけし」

「さざなみ」オープン

さざなみ

本町の駅前に建設がすすめられていた共同浴場「漣（さざなみ）温泉」が完成。七月七日、喜びのオープンを行いました。

この温泉は、本町駅前の榎本金治さんが自宅前をボーリングして掘り当てたもので、湯温は自噴四八度、動力揚湯で五三度。塩化物強塩泉（ナトリウム）、効力分析では切り傷、やけど、慢性皮膚病、婦人病のほか虚弱児童にも効果があると出ています。



毎日多勢の入浴者で賑わう「さざなみ温泉」

共同浴場は、木造平屋建て百四十平方メートル。浴室、脱衣所、休憩室、トイレがあり、事業費は約千四百万円、全額を会員が負担し完成。オープンを待ちこがれていた町内外の人たちが続々と訪れ、オラ

が湯泉の湯加減に満足しておりました。

営業時間は午前十時から午後九時まで。また入浴料金は大人三百円、小人百五十円（幼児無料）。同会は構想から参加の呼びかけ、さらには建設まで、新しい見地から町民参加と主導の運動をめざして活動を展開していますが、これを機会にさらに町づくりや地域おこしを進めたいと意欲を燃やしています。

絵本「ふるさとの民話・さかさ杉」を出版

若妻学級・手づくり紙芝居

町若妻学級（代表・小笠原ふみ子さん）はこのほど、ジャンボ紙芝居をまとめた絵本

「伝えよう」の願いを込めて刊行した合川の民話



「ふるさとの民話・さかさ杉」を出版しました。

出版した絵本は若妻学級生の皆さんが町内にある史跡の伝承民話を題材に製作されたジャンボ紙芝居「さかさ杉」「松石殿」「木割観音」「白津山物語」の四編で変形B五版の四十六ページとなっております。若妻学級では昭和六十一年からこの紙芝居の創作活動に取り組んできたもので、町内の各種行事で子供たちといっしょに発表して好評を得ておりました。この絵芝居のストーリーや絵のすばらしさを町内にもっと広く紹介できないものかとの声があり、町では絵本の製作費約二百万円を予算措置、このほど完成しました。

秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～30日(日)

“事故防止 家族ぐるみで話し合い”

‘90北緯40°秋田内陸リゾートカップ

100⁺チャレンジマラソン

9月23日(日)開催

A K T放送決定

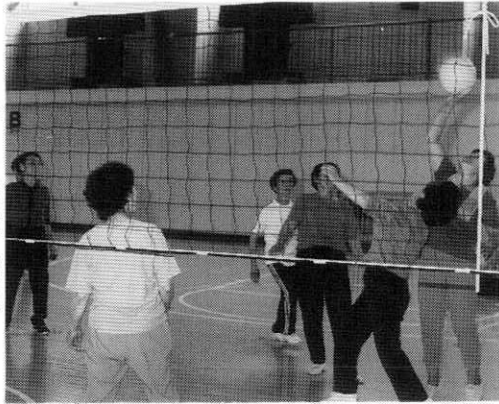
あなたの応援をお願いします

絵本は二千部発行され一冊千円（税込み）で町内の書店、秋田内陸線合川駅などで販売されています。

また、出版を記念し若妻学級生や関係者が出席して、八月十九日、町立農村環境改善センターを会場に「出版を祝う会」が開催されました。

ザ・生涯学習 輝く人生

講座・グループ紹介 ⑥



きょうも元気いっぱい
いい汗たっぶり……

生涯体力づくりスポーツ教室

見るスポーツから自ら行うスポーツへ・いつでもどこでも
週に一回は、スポーツでさわやかな汗をかき、体力づくりを自らが進んで行うことをねらいとして、町民体育館では、毎週水曜日の午前中「スポーツ教室の日」として無料で開放し、保健センターとタイアップしながら開催しております。

◇9時～9時30分健康相談（血圧測定・栄養指導など）
◇9時30分～10時体力相談・

準備体操など
◇10時～11時30分各種運動（軽スポーツなど）
指導者は総合体育指導員の関喜作先生をはじめ町の体育指導委員らがあたっています。種目は参加者の自由ですが、主にビニールバレーボール、バドミントン、卓球等を行っています。

町民であればどなたでも、参加出来ますので、誘いあってお気軽にどうぞ参加ください
※町民体育館の電話は七八二一七八番です。

ふるさと十景の
ご協力ありがとうございました。

表紙に掲載のふるさと十景は前号をもって終了させていただきました。

英語指導に

ジル・ラビーン
先生着任



町では、前任者のポーラ・シェパードさんにかわる英語指導助手として、新しくジル・ラビーンさんが来町。二学期から合川高校・合川中学校の

教壇に立ち生徒達に英語指導にあたっています。

ジルさんはアメリカ・ニューヨーク州ヘイテルヴル出身で二十二歳。ニューヨークのデューク大学を今春卒業したばかり。大学では政治学と中国文学を専攻。学生時代に中国北京に六ヶ月ほど滞在した経験がある。スポーツはスキーが大好きとのこと。雪国秋田の冬を今から楽しみにしていそうです。

また、日本のいろいろなことを吸収したいというジルさんは、八月十四日のまと火の

準備に参加し、中学生といっしょにトラックに乗ってダンポ付けをするなど、意欲を燃やしていました。

児童扶養手当の

請求手続きを

おわすれなく

十八歳未満（中程度の障害を有する場合は二十歳未満）の子どもがいる母子家庭等に支給されている児童扶養手当について、児童扶養手当法の改正（昭和六十年六月七日法律第四十八号）により、次の

ような場合は、児童扶養手当の請求が出来なくなりますので、該当すると思われる方は至急役場福祉課に申し出てくだい。

◎児童扶養手当の支給要件に該当している方で、これまで請求していない方は、正当な理由がないかぎり、支給要件に該当してから五年を経過しますと、請求することができなくなります。

例Ⅱ昭和六十年十月一日以前に児童扶養手当の支給要件に該当したが、これまで請求手続きをしていない人は、平

鷹巣橋の車輛全面 通行止のお知らせ

鷹巣橋の橋梁補修工事のため昼夜間にわたり車輛の全面通行止が行われます。（歩行者と自転車は通行可能です。）
◇通行止の期間
平成2年9月10日より
平成2年12月25日まで
通行止に当たっては迂回路等の道路標示板を設置しますが詳しいことは役場建設課にお問い合わせください。

なお、この期間中合川方面への秋北バスの運行は一時経路を変更して運行されます。

成二年九月三十一日まで継続をしないと、請求することができなくなります。

8月こよみ

平成2年6月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,312人(+6) 転入 22人
女 4,705人(±0) 転出 15人
計 9,011人(+6) 世帯数 2,301(+2)

1 水 夏の交通安全運動(1~10日)	11 土	21 火
2 木 県北ゲートボール大会 人形劇団ブーク公演	12 日	22 水
3 金 少年球技大会(合高体育館他) 鷹阿町村長空港陳情	13 月 臨時町議会 Uターン希望者相談(~17日)	23 木
4 土	14 火 ふるさとまつり(合川まと火)	24 金
5 日 北地区部落連絡協議会 阿仁川クリーンアップ	15 水	25 土 町身障協会35周年記念(改善 センター)
6 月 農業委員会 老人と子どもの ハイキング(阿仁町)	16 木	26 日 町民体育祭 スポーツ賞授与式
7 火 健康大学移動研修 短期留学 子ども自然村(~12)	17 金	27 月 小・中学校始業式
8 水	18 土 国立市との交流(~21日)	28 火 部落代表者町内施設めぐり
9 木	19 日 合川町婦人祭	29 水
10 金 合川町学童水泳大会	20 月	30 木
納税は納期限をわすれずに		31 金

慶弔だより

[6月届け]

【お誕生おめでとうございます】

桜井 悠史 下 杉 孝 良 長男
小林 直哉 道 城 清 美 二男
永井 大樹 上 杉 喜 則 長男
榎本 優也 駅 前 真 治 長男
笠井 絵里 上 杉 秀 典 長女
鈴木 藍 福 田 隆 由 長女
伊東 裕祐 下 杉 毅 長男

【慎んでおくやみ申し上げます】

三浦 峯蔵 三木田 本 人
成田 ユミ 李 岱 公 策 祖母
伊藤 サト 雪 田 貞 治 母
後藤 留吉 下 杉 本 人
村形 マサ 川 井 本 人
畠山政之助 美 栄 本 人
関 アキ 上 杉 幸一郎 母
関 キツ 上 杉 正 義 祖母

善意のご寄付

(敬称略)

【香典返しにかえて】

畠山 ミネ 美 栄 (故夫政之助)

【物品寄贈】

三木田寿クラブから、南保育園に
ぞうきんの寄贈がありました。



国勢調査

平成2年10月1日(月)

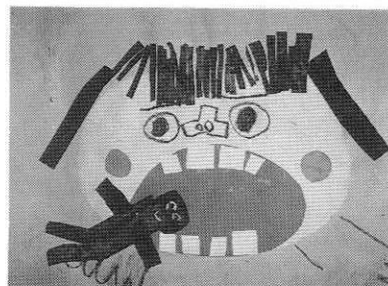
10月1日、全国一斉に
国勢調査が行われます。
これからの行政を考えて
いく基礎資料となります
のでよろしくご協力をお
願いします。

おねがいします



合 川 町

チビッ子美術館



「お口のばいきん」

きむら よしこちゃん
(にしほいくえん)
さくらぐみ

情報

町内交通事故
飲酒運転違反

7月31日まで。事故は人身事故発
生地別。飲酒運転は違反者住所別。

阿仁部交通安 全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	2	2	4
西 部 会	3	1	4
南 部 会	3		3
北 部 会	2		2
計	10	3	13